

# 教育事務所だより

令和8年5月18日発行

全国学力・学習状況調査「小学校算数」を解いてみて感じたこと

所長 徳永 勝俊

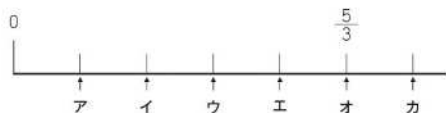
4月23日に全国学力・学習状況調査が行われました。今年私に一番ヒットしたのは、右の問題。正直引っかかりそうになりました。同時に「この問題を子どもたちはどのくらいの時間をかけて解いたのか」、「体積の意味をしっかりと理解できていたのか」、「教材室にある $1\text{cm}^3$ のブロックをどのくらい手にとって遊んでいたか」…様々なことが気になりました。特に3つ目のことはとても大切で、形が変わっても体積は変わらないという性質は、遊びのような活動を通して認知していくと考えています。この問題の正答率より、一人ひとりの習得の状況を知りたいと思った問題でした。

(3)  $1\text{cm}^3$ の立方体が36個あります。36個をすべて使って、高さが $4\text{cm}$ の直方体を1つ作りました。  
その直方体の体積は何 $\text{cm}^3$ ですか。  
答えを書きましょう。

さて、新年度が始まりました。教員不足でご迷惑をおかけしている中で、子どもたち一人ひとりに寄り添い、よりよい学びを実現しようとする皆様の不断の努力こそ、本県の教育の質を支えていると感じております。松江教育事務所としましては、献身的に取り組んでおられる教職員の「よさ」が発揮できるように、学校や市教委と連携を図りながら、様々な環境の整備、教職員の働き方改革の推進に懸命に取り組みます。今年度はしまね教育振興ビジョンの2年目にあたり、ビジョンの着実な推進に向けて、より丁寧な伴走に努めたいと思います。その一つの「しまねの学力育成推進プラン 令和8年度重点アクション」では、全国学力・学習状況調査を教職員の皆様ご自身で実際に解いていただきたいと呼びかけています。問題を解く過程において、子どもたちがどのような思考を求められているのか、どこでつまづきやすいのか、どのような力が全国で問われているかを実感として捉えることができます。この体験は、授業づくりや指導方法の工夫に直結し、「教える側」としてだけでなく、「学ぶ側」の視点に立つことで、子どもたちの理解の深まりをより具体的に指導や支援できるようになると考えます。ぜひ取り組んでみてください。



(4) 次の数直線でオの目もりは $\frac{5}{3}$ です。  
|を表す目もりはどこですか。  
下のアからカまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。



とはいっても、特に4、5月は大忙しの皆様です。ここでもう一問紹介し、動機付けにしてもらえれば幸いです。(中学校の皆様には小学校の状況としてお知りおきください。)この問題は、令和7年度にも類似問題として出され、正答率が35.4%でした。今回はいかがでしょうか。ご存じのように、3年生で「分数が単位分数の幾つ分かで表すこと」を

理解することはとても難しいです。それまで、ケーキなどを等分して分数に表していたもの(割合分数)を、量分数や数直線上に表した分数に考え直していく作業は子どもにとって簡単ではなく、3年生の授業者はとても苦勞しているところではあります。この単元だけでなく、それ以降の分数の学習において理解を取り戻すこともできますので、ぜひ、基準量が際立つ実感を伴う学習をおこなったり、たつじんテストで捉えた個々のつまづきに寄り添った学習をおこなったりしていただきたいと思います。

今年度も、島根らしい魅力ある教育の推進のために、よろしくお願ひします。

## 学校教育スタッフの令和8年度の取組方針 ～支え、ともに歩む～

学校教育スタッフ企画幹 野村 康德

今年度、学校教育スタッフは3名の新メンバーを迎えてスタートしました。松江教育事務所学校教育スタッフ3名、松江市派遣2名、安来市派遣2名、計7名の指導主事で、島根県教育センター、教育庁各課等の指導主事と連携して学校や先生方を支えます。「教職員の『よさ』が発揮できる学校を支える教育事務所」を合言葉に、次の3つを基本姿勢として、日々の業務に取り組んでいます。

- 1 傾聴の姿勢を基本としたあたたか(暖か、温か)な学校支援(寄り添う)
- 2 市教委・本庁と連携した迅速かつ的確な学校等への対応(つながる、つなげる)
- 3 新しい情報の収集、教材研究、研修を通じた自己研鑽(学び続ける)

以前に比べ少人数とはなりましたが、教育現場の最前線にある、学校や先生方との“つながり”を大切に、実情を把握したうえで、ニーズにあった支援ができるよう心がけています。

また、お困りごとだけではなく、学校や先生方の「やろう」とする気持ちにできるだけお応えできるよう、共に考え、歩んでいく姿勢を大切にしていきます。

先生方とともに歩む学校教育スタッフを目指し、この1年間、指導主事一同で取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。



安来市派遣(特別支援) 生徒指導専任主事 特別支援教育支援専任教員  
青砥玉枝 若槻亮 秦美沙江  
松江市派遣(特別支援) 企画幹 松江市派遣(生徒指導) 安来市派遣(生徒指導)  
中村裕行 野村康德 渡部公与 竹田政博

## 社会教育スタッフ ～「未来に対して主体性をもって生きる人」の育成～

社会教育スタッフ企画幹 山田 祐司

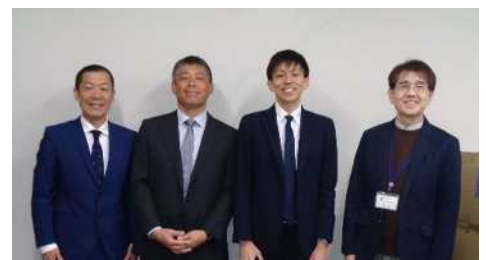
本県では、他の地域に誇れる島根の良さや魅力である「人のつながり、あたたかさ」を「誰もが、誰かの、たからもの。」として発信しています。地域で「人のつながり、あたたかさ」を感じたり、各学校で地域の「ひと・もの・こと」を生かしたふるさと教育を実施したりすることで、子どもたちの「自分は一人の人間として大切にされている」という自己存在感、自己肯定感が育まれます。そして、この経験を積み重ねることで子どもたちは、「自分は誰かのたからもの」「誰もが自分のたからもの」だと感じ、自己実現を図ったり、地域課題に向き合ったりする意識を持った「未来に対して主体性をもって生きる人」の育成につながると考えています。私たち社会教育スタッフは、この目標を実現するために以下2点のことに重点を置き、市・学校の取組を支援します。

### 1 学校・家庭・地域が連携・協働する魅力ある教育環境の実現

- 学校・家庭・地域が目標を共有し、地域総がかりで子どもの成長を支える活動の充実(学校運営協議会・地域学校協働活動の充実)
- 学校・家庭・地域をつなぐコーディネーター等の人材発掘・育成
- 親学プログラム等参加型学習を活用した大人の学び、交流の場の充実
- 週末や放課後等の子どもの居場所づくりと体験活動の充実

### 2 地域を担う人づくりの推進

- 子どもが主体的に地域活動に参画し、地域とつながり続ける取組
- 人づくりの拠点となる公民館及び交流センター等の機能強化や活動の充実



企画幹 安来市派遣  
山田祐司 酒井模佐也  
松江市派遣 人権教育推進員  
川神拓人 遠山茂樹

重点内容1、2について詳しく聞きたい・相談したいことなどがありましたら、気軽に連絡をください。各学校及び社会教育関係者(公民館及び交流センター職員、PTA 関係者等)を全力で支援していきます。

## 令和8年度 松江教育事務所 事務分掌

所長 <b>徳永 勝俊</b> ☎ (0852)32-5765	調整監 <b>前島美佐江</b> ☎ (0852)32-5766	教職員の人事や服務に関すること
---------------------------------------	--	-----------------

### 【総務課の主な業務】☎ (0852)32-5777

課長 寺本 寛	○所内及び課内事務の総括 ○小・中学校の旅費の配分	企画幹 落部 加苗	○会計年度任用職員の任用、報酬支給 ○旅費(松一 G、湖北 G、安一 G)
主任 景山 育美	○教職員の給与関係 ○学校事務職員 ○旅費(松三 G、松四 G、本庄・美保関・八束 G、広瀬 G)	主任 松坂 秀治	○旅費総括(湖南 G、東出雲 G、伯太 G)
主事 新池淵 成美	○旅費(湖東・八雲 G、玉湯・宍道 G、安二 G)	主事 山田みさき	○臨時的任用教職員の給与関係 ○旅費(松二 G、鹿島・島根 G、安三 G)
会計年度任用職員 岩谷 優紀	○旅費(松四 G、湖東・八雲 G、鹿島・島根 G、安二 G、安三 G、伯太 G)	会計年度任用職員 室 愛華	○旅費(松二 G、松三 G、本庄・美保関・八束 G、東出雲 G、安一 G)
会計年度任用職員 岡 千琴	○旅費(松一 G、湖南 G、湖北 G、玉湯・宍道 G、広瀬 G)		

### 【学校教育スタッフの主な業務】☎ (0852)32-5772

指導主事(兼)企画幹 新野村 康德	○学校教育全般 ○各種研究大会(助言者依頼等) ○経験年数に応じた研修 ○調整監業務補佐	指導主事 (生徒指導専任主事) 若槻 堯	○生徒指導
指導主事 (特別支援教育支援専任教員) 秦 美沙江	○特別支援教育に係る教員の相談 ☎32-5791		
派遣指導主事【松江市派遣】 新渡部 公与 (生徒指導) 新中村 裕行 (特別支援教育)		派遣指導主事【安来市派遣】 竹田 政博 (生徒指導) 青砥 玉枝 (特別支援教育)	
			○学校訪問指導業務 ○派遣先市町村教育委員会における業務

### 【社会教育スタッフの主な業務】☎ (0852)32-5775

社会教育主事(兼)企画幹 山田 祐司	○社会教育及び生涯学習の振興に関すること	人権教育推進員 遠山 茂樹	○人権教育の取組推進に関すること
派遣社会教育主事【松江市派遣】 川神 拓人		派遣社会教育主事【安来市派遣】 新酒井 槇佐也	
			○派遣先市教育委員会における社会教育行政及び生涯学習振興行政に関する業務

## 令和8年度 松江教育事務所管内 研究指定校等 (R8.5.1 現在)

◆研究指定校事業等 ※ 〇国;国指定 〇県;県指定	自治体・指定校園等
国金融経済教育研究校 (～R9)	恵曇小
県学びの根っこをぐんぐん伸ばすプロジェクト「学びの基盤に関する調査」 ～深い子どもの理解に基づいた誰もが伸びる授業をめざして～	松江市、安来市
県LDのある子どもの多様な学び推進事業 (～R8)	安来市
県学校図書館活用教育研究事業	揖屋小
県人権教育研究指定校事業 (～R8)	持田小

◆研究発表等	開催期日・指定校等
島根県小学校家庭科教育研究大会(安来大会)	11/27(金) 赤江小
松江市教育研究大会(Dブロック研究大会)	10/30(金) 八雲中、八雲小、やくも幼保園
安来市学校人権・同和教育推進連絡協議会ブロック研修会	12/3(木)島田小、11/26(木)南小
	12/4(金)飯梨小、6/29(月)広瀬小
	9/11(金)伯太中

### ご相談ください！

#### 特別支援教育支援専任教員

小中学校の通常の学級や特別支援学級における“困っていること”や“取り組んでみたいこと”の相談に、**迅速・丁寧**に応じます。特別支援教育について、先生方と学校を応援するのが「特別支援教育支援専任教員」です。

特別な支援を要する児童生徒の楽しく充実した学校生活のために、先生方と一緒に考えていきたいと思っています。まずはお電話から。

**松江教育事務所 特別支援教育支援専任教員**  
専用電話 0852-32-5791 秦(はだ)

#### 生徒指導専任主事

生徒指導に係る訪問指導を行っています。

- ①研修
  - ・生徒指導の実践上の4視点を取り入れた学級づくり、いじめの問題への対応 等
- ②授業づくりの相談
  - ・自己有用感を養う授業の相談 等
- ③児童生徒理解の相談
  - 随時受け付けております。ご連絡お待ちしております。

**松江教育事務所 生徒指導専任主事**  
電話 0852-32-5772 若槻(わかつき)

いつでも・どこでも・だれでも 気軽に楽しめる

## スポーツ用具の **貸出**をします

モルック(屋外)  
2セット



※モルック(屋内)2セットもあります

ポッチャ 2セット



ポッチャ用ランプ  
2セット



フライングディスク  
1セット



#### 【申込方法】

- しまね電子申請サービス で
- 借用申込書 を メール または ファックス で
  - メール matsuekyoiku@pref.shimane.lg.jp
  - ファックス 0852-32-5700
- 電話 で 申し込み、貸出状況の確認や利用についての相談など  
0852-32-5775 担当:松江教育事務所 山田

しまね電子申請サービス、  
借用申込書のダウンロード  
はこちらから →→→→→



島根県教育庁  
特別支援教育課